

日教振第185号  
平成25年12月16日

各日本語教育機関設置代表者 殿

財団法人日本語教育振興協会  
理事長 佐藤次郎  
(公印省略)

## 平成25年度日本語教育機関事務研究協議会の開催について（通知）

当協会の運営につきましては、日頃から格別の御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、標記の研究協議会を別紙1の実施要項のとおり開催することとなりました。

今年に入り、日本への留学希望者のうち、中国及び韓国については対前年少し減少、台湾については増加傾向に転じ、ベトナムやネパールについては急激な増加がみられることから、募集活動や在籍管理等における問題点等も指摘されているところです。

このようなことから、今年度の協議会では、中国及び韓国留学生の確保及びベトナム及びネパールからの留学生の急増への対応等について、各機関からの事例報告等を基に、情報を共有・意見交換を行いたいと存じます。

つきましては、下記事項に御留意の上、研究協議会への参加者の推薦及び事例報告の提出方につきまして、よろしくお願いいたします。

### 記

#### 1 事務研究協議会への参加申込みについて

当協会ホームページに掲載する別紙3の参加申込書に記入の上、平成26年1月10日（金）までに審査部あて**Eメール**でお申込みください。

#### 2 事例報告の提出について

当協会ホームページに掲載する別紙2の事例報告を記入の上、平成26年1月10日（金）までに審査部あて**Eメール**で提出願います。

事例報告は、それぞれの日本語教育機関の貴重な事例を配布資料としてまとめ、各機関が共有しようとするものですので、参加の際は是非ご提出下さるようお願いいたします。

なお、配布資料には、機関名は掲載いたしませんことを申し添えます。

#### 3 質問等について

3省及び協会への質問・要望を希望される場合は、別紙2の6に質問等を御記入の上、予め提出下さるようお願いいたします。

#### 【問合せ先】

審査部：山口・塩原

TEL 03-5304-7815 Eメール [shinsabu@nisshinkyu.org](mailto:shinsabu@nisshinkyu.org)

## 平成25年度日本語教育機関事務研究協議会実施要項

### 1 目 的

財団法人日本語教育振興協会認定校の事務担当者を対象に、入国・在留手続の知識及び実務の習熟を図るとともに、当面の諸問題について研究協議する。

### 2 主 催

財団法人 日本語教育振興協会

### 3 日 時

- (1) 東日本地区 平成26年1月24日(金) 13:00~17:00  
(受付: 12:10~12:50)
- (2) 西日本地区 平成26年1月28日(火) 13:00~17:00  
(受付: 12:30~12:50)

### 4 会 場

- (1) 東日本地区(東京) 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟102  
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1  
TEL 03-3467-7201  
FAX 03-3469-2277
- (2) 西日本地区(京都) メルパルク京都6階会議場C  
〒600-8216 京都市下京区東洞院通七条下ル東塩小路町676-13  
TEL 075-352-7444  
FAX 075-352-7390

### 5 参加資格及び人員

- 日本語教育振興協会認定校の事務担当者で、設置代表者が推薦する者  
(各校複数参加可)

### 6 参加費

- 維持会員校 2,000円(1名につき)  
非会員・会費未納校 4,000円(1名につき)  
※ 資料代等を含む。当日、受付で申し受けます。

### 7 研究協議の内容

- 文部科学省・法務省・外務省からの説明・報告・質疑応答  
○ 佐藤理事長講話「日本語教育機関の学生受入れの現況と課題について」  
○ 日本語教育機関からの事例報告・協議



(2) 経費支弁能力の確認方法について

貴校では、留学生の経費支弁能力についてどのような方法で、また、どのような点に注意して確認されていますか、具体的に教えてください。

また、現状の問題点、今後の取組についても教えてください。

(ベトナム)

(ネパール)

3. 資格外活動（アルバイト）について

特に、ベトナム及びネパールの学生は、来日後にアルバイトをすることを前提に経費支弁計画を立てている者が多いと聞いております。貴校では、アルバイトを希望する留学生に対してどのように対応していますか。

また、現状の問題点、今後の取組についても教えてください。

(ベトナム)

(ネパール)

4. ベトナム及びネパール留学生の在籍管理等について教えてください。

(1) ベトナム留学生について

①学生数は何人ですか（ベトナム学生 人／全学生 人）

②ベトナム語が話せるスタッフは何人ですか

（常勤 人、非常勤 人、大学留学生等のアルバイト 人）

③ベトナム留学生について、最近刑法犯（万引等）及び所在不明者が急増していますが、これに対して特に留意している点はどんなことですか。

2) ネパール留学生について

①学生数は何人ですか (ネパール学生 人/全学生 人)

②ネパール語が話せるスタッフは何人ですか

(常勤 人、非常勤 人、大学留学生等のアルバイト 人)

③ネパール留学生に対して、特に留意すべきことを記入してください。

5. その他、本協議会に際し、ご意見ご要望があればお書きください。

6. 文部科学省、法務省、外務省及び日振協への質問・要望事項がありましたら記入してください。

回答を希望する機関に☑をしてください

|                  |                                |                              |                              |                              |
|------------------|--------------------------------|------------------------------|------------------------------|------------------------------|
| 回答希望機関           | <input type="checkbox"/> 文部科学省 | <input type="checkbox"/> 法務省 | <input type="checkbox"/> 外務省 | <input type="checkbox"/> 日振協 |
| <b>【質問・要望事項】</b> |                                |                              |                              |                              |

(別紙3)

平成25年度日本語教育機関事務研究協議会

参加申込書

平成 年 月 日

財団法人日本語教育振興協会理事長 あて

|         |  |       |  |
|---------|--|-------|--|
| 当初認定番号: |  | 代表者名: |  |
| 機関名:    |  |       |  |
| 電話番号:   |  |       |  |

標記の研究協議会に下記の者を推薦し、参加申込みをします。

記

|            |   |  |
|------------|---|--|
| 参加地区       | <input type="checkbox"/> 東日本地区 <input type="checkbox"/> 西日本地区 |  |
| ふりがな<br>氏名 |   |  |
| 職名         |   |  |
| 業務経験年数     |   |  |

平成26年1月10日までに審査部(Eメール shinsabu@nisshinkyo.org)あて送付願います。